

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画に沿ったサービスの実施が記録から明確になる介護記録の工夫が必要である。また、利用者・ご家族の意向や希望、主治医等の関係者の意見も介護記録に残すことが望ましい。	記録を充実させる。介護計画に沿ってサービスが充実されていることが明確になる。ご家族や主治医の意見等も周知できるように努める。	介護計画に沿ってサービスの実施ができているがそれに対する記録方法が充分でない。介護計画書に優先順位の番号を明記し、介護記録にその番号を記す。実施したことのみでなく、気づき等も記録に残す。面会時のご家族の言われたことや主治医のアドバイス等はまとめないで、そのままの言葉で時系列に介護記録に残す。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。